

# 日本共産党 2024年10月5日 松戸市議団ニュース

日本共産党松戸市議団

<連絡先>松戸市役所控室  
電話：(366) 7403  
FAX：(366) 5915

## 9月議会が終わりましたー議案40、意見書7が審査されました

今議会では、党市議団4名全員が一般質問に立ち、市民生活の向上にむけ積極的に論戦を展開しました。また昨年度の決算、ゆきとどいた教育を推進する5本の請願審査、意見書の提案など市民の願い実現の先頭に立ち奮闘しました。市庁舎問題では移転計画地の関連予算が急ぎ提案され、特別委員会で審査が行われました。

新政権が誕生しましたが、石破総理が裏金議員を公認する方針は「引責」ならぬ「隠ぺい退任」した岸田政権から何の反省もありません。まして「他の候補者を選ぶ時間が無いから」など、「ボロが出る前の早期解散」に踏み切った総理が言うセリフではありません。日本共産党の躍進こそ、自民政治に対する「一番確かな選択」です。党市議団も皆さんと力を合わせ、総選挙勝利に全力を尽くす決意です。

2024年10月5日  
日本共産党松戸市議団

## 市民のくらしの視点で審査しました！

### 2023年度松戸市の決算

決算特別委員会では、時間的に可能な限り詳細に質疑を行ない前進面は評価しましたが、決算に反対する問題点の指摘や要望した点について、以下にポイントを報告します。

一般会計決算と、特別会計・企業会計の国民健康保険・競輪・介護保険・後期高齢者医療・新松戸駅東側地区土地区画整理事業・相模台地区土地区画整理事業・病院事業決算の8本の認定に反対し、特別会計の公設地方卸売事業・駐車場・水道事業・下水道事業決算の4つの認定には賛成しました。

#### 一般会計歳入

・松戸市民の個人市民税は、一般的には給与が上がってきているといわれて1人当たりの納税額が上がっているかと調べたら下がっていました。市民の暮らしを明らかにするため整合性を精査すべきと指摘しました。

・固定資産税は、大型店の出店や再開発（例えばテラスモール）が「税収アップ」に自動的につながるワケではない、ということが分かりました。

#### 歳出

・会計年度任用職員は、時給も期末手当の支給割合も松戸市は近隣市より低いことが明らかになり、そのうえ継続任用の希望者を23人も打ち切らざるを得なかったことは残念です。

・市民参加型防犯カメラによって、警察に提出したDVDの処分が不明確な現状は、極めて重大な市民のプライバシー権の侵害です。速やかに警察に対して処分を求めるとともに、そもそも令状もなく証拠物を提出する現在の運用をやめるべき、と強く指摘しました。

・男女共同参画事業では、職員の管理職に占める女性の割合は22.2%で、20%以上の目標は低すぎるため30%以上にすべきです。

・特別養護老人ホームの建設は、2021年度に80床のみ整備したままで、入所待機者が毎年増加しているにもかかわらず、今後は整備しないという方針は納得できません。介護サービスは施設から在宅への方針とはいうものの、在宅介護を担う人材不足はさら

に深刻な状況となっています。

・私立幼稚園の預かり保育では、3歳児から5歳児までを20対1の保育士配置としており、3歳児もいるため15対1を求めました。

・幼稚園への送迎ステーション利用によって、保育士と保護者の対面での情報交換が不十分となっています。保育士と保護者の直接的な関わりが子どもの成長のためには欠かせません。

・放課後児童クラブでは、毎年約300人もの利用児童数の増加があり、児童40人単位の部屋が切実に求められています。学校の敷地内だけで施設を確保するのは困難であり、さらなる分室をできれば分園を求めました。

・児童館は0歳児から18歳まで利用できる子どもの居場所であり、50万都市に1ヵ所だけでは全く不十分であるため増設が必要です。

・生活保護では、「生活保護は権利です」をしおりに明記されましたが、母子世帯が2割減少している状況です。市民への周知を求めました。

・市内には公園不足の地域がある一方で、いまだに利用目的を検討中の矢切の渡し公園整備に多額の税金が注ぎ込まれている実態を指摘しました。

・住宅政策の基本計画で、市内賃貸住宅の老朽化や狭さなどを上げており、民間住宅は市営住宅の代わりにはならず市営住宅の拡充こそ必要です。また三世帯同居支援は特定の家族の在り方を行政が後押しするもので、対象者が限定され資力のある人に最大100万円もの補助金を出す制度は見直すことを求めました。

・教育費では、各種発表実施業務は子どもたちの発表の場であることを十分理解しますが、教職員の働き方改革の視点からは、対外的な各種発表会の縮小や削減が必要です。発表会に関する各教科の部会等と協議し、縮小・削減を求めました。

・WEBQU調査業務は、東葛地域のすべての市で実施してはいないし、特段の有効性があるとは断言できず、約1,000万円の委託料はプール清掃などの予算に組み替えることを提案しました。

・消防費では、大災害時に消火栓が断水などで機能しないことも想定して防火水槽の役割が重要です。新たな防火水槽を建設しなくても学校プールは消防水利の点でも有効であり、学校プールは廃止ではなく整備が必要と求めます。

#### 特別会計

**国民健康保険**、保険料の収納率向上への取り組みとして、電子預金照会などを活用した預貯金のほか、生命保険・給与などの財産を調査して、財産が見つければ速やかに差し押さえを行い収納率の向上に努めているとのことで、差し押さえは前年度より2倍近く増えていました。

**介護保険**、収入だけでなく預貯金額によって、施設入所者の食費・居住費に対する低所得者への助成費用が見直され、利用者負担額が2倍近くに増えていきます。負担が増えて必要な介護サービスを受けられない状況になっています。

**病院事業**、2023年度末に東松戸病院・梨香苑は廃止となり最後の決算でした。ここで働いていた多くの人達が進路に悩み、数十名の方が退職や転職をせざるを得ない状況になりました。公的医療・公立病院を守るという立場から、病院廃止を進めたこの決算に反対しました。

以上

# 「ゆきとどいた教育を求める」 請願5本、学校現場の声に沿った賛成討論

子どもたちや教職員の置かれている教育条件の悪化が深刻化する中、松戸市教職員組合から教育条件整備の拡充を求める事項、5本が請願されました。

日本共産党松戸市議団は紹介議員となり、教育環境常任委員会にて請願の趣旨説明を行い、学校現場の声や請願内容の必要性を訴えました。この請願5本とも市民クラブや公明党等の反対で不採択になりました。

## 【第1号少人数学級の中学校までの整備】

小学校では来年度、すべての学年で35人学級が実現します。35人学級を中学校まで広げれば、義務教育段階ですべての学年が実現します。ただ、市内には県の弾力的運用の通知で35人を超えても学級数を増やさない学校が4校4学年ありました。特に六実第二小学校の1年生は36人1学級のままで、本来であれば18人の学級が2クラスになるはずでした。少人数学級の優位性を強調し、県へ意見書を上げるよう求めました。

## 【第2号学校給食の完全無償化】

物価高騰等の中、保護者負担の教育費の4割を占める学校給食費を無償化する経済的支援、子どもの生存権を保障する「権利としての学校給食」の意義、世界の学校給食の到達点も完全無償化を求めていることを強調して採択を訴えました。

## 【第3号市費負担事故対策教職員の雇用】

従来は産育休暇などをとった正規職員の代替え職員は時間を待

たずに配置されてきました。正規職員は県の職員です。しかし、配置されない事態がここ8年深刻になっています。県内でも松戸市は配置されない人数が一番多く、今年も7月1日現在、19人です。代替え職員が着任するまでの市費の教職員の雇用をさらに進めて、学校現場の窮状に応えるべきと求めました。

## 【第4号教育施設の整備】

長寿命化・再整備計画を策定され、2028年までに15校が工事対象となっています。今年、根木内小では水泳の授業中、プールの壁が落ちる事案が発生しました。その後、根木内中学校のプールを借りて授業を行いました。着替える場所がなく不便だったと聞いています。他の学校でも雨漏り等は日常的に起きており、毎年数千件以上の修繕要望が出されています。スピーディーに集中的に予防的修繕・改修を進めるために大幅な予算増を訴えました。

## 【第5号プール清掃の委託化】

学校教育法には「教諭は児童生徒の教育を司る」と書かれており、プールの清掃は教員の本来業務ではありません。文部科学省もプールの水漏れ事故や高知県の水泳授業中の死亡事故を受けて、8月にプールの管理の委託化や、もし学校で引き続き管理する場合も全校態勢で管理を行うことを通知しました。現在、市は全庁業務調査で市職員のコア業務を洗い出しています。教員にとってプール清掃は決してコア業務ではないことを強調し、採択を求めました。

# 「市庁舎移転建て替え問題」は全て先送り

9月議会では、移転建て替えの為の関連予算が可決され、9月30日に市は移転用地を33.5億円で国から購入しました。

一方で、市の移転建て替え案は、昨年5月にこの用地取得議案が否決されてから大きく変更され、「全部移転建て替え」から「段階的整備」案となりました。この「段階的整備」案は第1ステップで移転先に2万㎡の市役所を建て、現地の議会棟と別館を継続使用するという案です。この案の最大の問題は、分散化をさらに悪化させるという点と、2万㎡の新たな市庁舎を建てること以外は、全て第2ステップへ先送りしている、無責任な案だということです。

この間、市民の「みんなで市庁舎現地建て替えを考える市民ネット」では市内13カ所での学習会などで移転建て替えの問題点を市民に知らせ、現地建て替えがベストであると訴えてきました。参加した多くの市民は、「なぜ山の上に移転するのか」「広い現地を活かすべき」と現地建て替えを求めています。ところが市は、大きな矛盾を抱えた「段階的整備案」に基づく、市役所移転建て替えに固執しています。しかしまだ移転は決まっているわけでは

ありません。市民一人一人が声をあげ、現地建て替えへとかじを切らせるために力を合わせましょう。

# 地権者からの要望提出～新松戸駅東側区画整理事業～

9月29日に第5回区画整理審議会が行われ、区画整理の核心と言われている換地設計案と立体換地設計案が出され、その後その案が地権者に供覧され、意見がなければ先の手続きへと進みます。しかし、地権者5名が、その直前の9月27日に「供覧を待ってほしい」との要望書を市に提出しましたが、供覧手続きが進んでいます。

この間市はこの事業に関する進捗を、個人情報理由に議会にも市民にも一切明らかにせず、市民への説明会すら行っていません。ここにきて、地権者が市に異議申し立てをし、問題が明るみに出た形です。市は拙速に事業を進めることなく、地権者と十分な話し合いを行い、市民にも説明をし、地権者も市民も納得できるまちづくりを行うよう強く求めます。

## 市長は議会軽視の「追認」議案の反省を

いま各地で「教員用教科書の購入」などについて、必要な議会での議決を経ず契約をしていた問題が発覚しています。松戸でも、教科書のほかコロナ関連でも総額5000万円以上の消耗品購入を議決せずに契約していたことが分かりました。これは税金の用途を透明化し市長の独断専行を許さない、という議会による民主的統制を逸脱する行為です。党市議団は審査の中で市長に抗議し、反省と是正を強く求めました。

## 意見書原案3本を提出

党市議団は①「紙の健康保険証の継続」②「気温上昇1・5度目標の実現」③「武器見本市に幕張メッセを貸し出さないこと」などを求める意見書原案を提案しました。また在日米軍の事件等について自治体等への周知徹底を求める意見書も他党と共同提案しました。意見書は立憲、社民、無所属議員を含む14人が賛成しましたが、自公の反対多数で否決されました。(詳しくは下表を参照)

主な審査結果一覧表 ○賛成 ×反対	会派	日本共産党		政実・社民		立憲民主党		公明党										市民クラブ					まつどみらい			無所属																						
		津野	山口	ミール	嶋村	原裕	DELI	工藤	増田	二階堂	関根	戸張	飯箸	伊東	岩瀬	織原	鈴木	高橋	松尾	井出	丹兵衛	芦田	末松	石井	深山	市川	箕輪	渋谷	杉山	鈴木	大谷	大塚	西田	大和	広瀬	中村	大橋	石塚	柿沼	田中	岡本	野野	山中	湯浅	鳴原			
日本共産党は40の議案、7の意見書等に対して、賛成34、反対13と審議しました。	議員名	津野	山口	ミール	嶋村	原裕	DELI	工藤	増田	二階堂	関根	戸張	飯箸	伊東	岩瀬	織原	鈴木	高橋	松尾	井出	丹兵衛	芦田	末松	石井	深山	市川	箕輪	渋谷	杉山	鈴木	大谷	大塚	西田	大和	広瀬	中村	大橋	石塚	柿沼	田中	岡本	野野	山中	湯浅	鳴原			
一般会計予算、競輪、新松戸駅東側土地区画、相模台土地区画、病院事業	決算議案5本	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
国民健康保険	決算議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
介護保険、後期高齢者医療	決算議案2本	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
一般会計予算補正(4回)<市庁舎移転関連予算>	予算議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
馬橋根木内線道路築造工事の契約費の値上げ	予算議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
少人数学級、市費負担教職員、教育施設整備、プール清掃委託化を求める	請願4本	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
学校給食の無償化を求める	請願1本	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
①②③、米兵による事件・事故発生時の地元自治体への周知徹底を求める	意見書4本	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

政実=政策実現フォーラム ※議長のため採決に加わらない。敬称は略させていただきます。